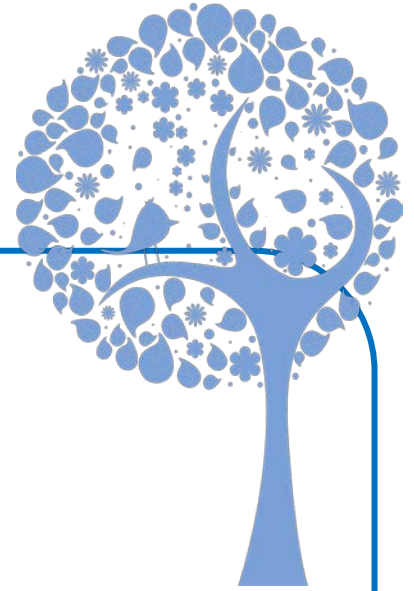


* 講演者の紹介



岩永 竜一郎 氏

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 保健学専攻 理学・作業療法講座准教授
医学博士 作業療法士

感覚統合学会理事、特別支援教育スーパーバイザーほか、長崎県内外の様々な委員を兼任
アスペルガー症候群のご息がおられ、主に自閉症スペクトラム児への作業療法、自閉症スペクトラム
児の感覚処理障害についてご研究されている。

著書に『自閉症スペクトラムの子どもへの感覚・運動アプローチ入門』（東京書籍）、『続 自閉っ子、こ
ういう風に出来ています！』『続々 自閉っ子、こういう風に出来ています！』ニキリンコ・藤家寛子共
著（花風社）などがあり、『発達障害は治りますか？』神田橋條治著にも登場している。

小貫 悟 氏

明星大学人文学部心理学科准教授
教育学博士 臨床心理士

全国の小・中学校に飛び回り、発達障害に対する学習支援・社会性支援についての講演を行い、通常学
級におけるユニバーサルデザインの授業づくりの研究に従事されている。2児のパパとしても奮闘中。
著書に『LD・ADHD へのソーシャルスキルトレーニング』、『LD・ADHD・高機能自閉症へのライフスキ
ルトレーニング』（日本文化科学社）、日野市公立小中学校教員との共著『通常学級での特別支援教育の
スタンダード』（東京書籍）がある。

